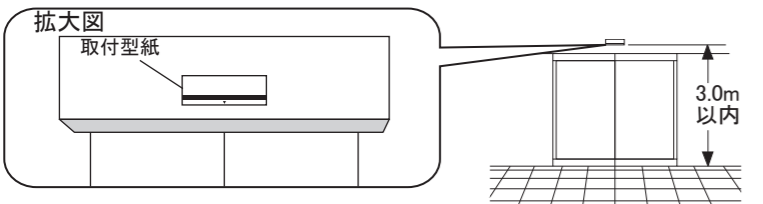


④ 施工

手順1 取付型紙を無目の取付位置に貼り付けてください。
ドアウェイ設定で使用される場合、右表を参照して取付型紙の貼付位置を決めてから設置してください。

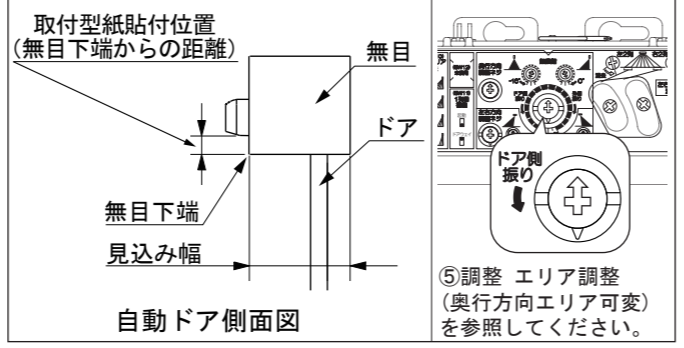


手順2 取付型紙に従い、取付用下穴（φ3.4mm）を2ヶ所開けてください。
手順3 取付型紙に従い、埋込配線用穴（φ10mm）を開けてください。
※配線穴加工によるバリを十分に取り除いてください。
手順4 上記作業完了後、取付型紙を取り除いてください。

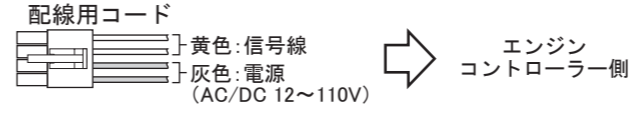
- 警告** ドアに挟まれる恐れあり
■仕様の取付高さを超過して使用しないこと。
(感度不足となりドアに挟まれる恐れがあります。)
- 警告** 火災・感電の恐れあり
■取付穴加工時には、他の機器の配線に十分気をつけること。
(ショートすると火災・感電や機器破損の恐れがあります。)

見込み幅の寸法を確認の上、以下の表から取付型紙の貼付位置を設定してください。

見込み幅	取付型紙貼付位置	奥行方向角度制限
～100mm	無目下端から100mm上	0°～-9°まで可能
101～199mm	無目下端から50mm上	0°～-13°まで可能
200mm以上	弊社担当営業までご確認ください	

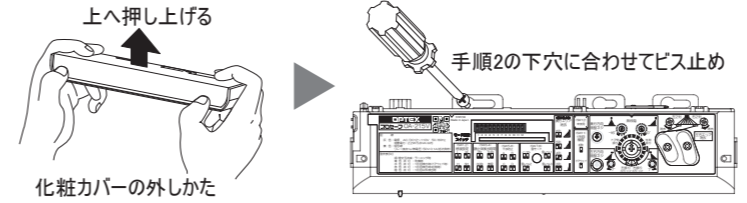


手順5 配線用コードをエンジンコントローラーに配線してください。

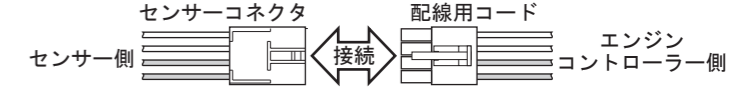


- 警告** 火災・感電の恐れあり
■電源を切った状態で作業をおこなうこと。
■仕様の電源範囲を超えて使用しないこと。
(ショートや発熱による火災・感電および機器破損の恐れがあります。)
■配線用コードを穴に通した時、被覆が破れないようにすること。
(穴のバリは十分取り除くこと。)
■配線用コードを延長したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないこと。

手順6 センサーの化粧カバーを外し、本体をビス止めしてください。



手順7 配線用コードのコネクタと、センサーのコネクタを接続してください。



- 警告** 火災・感電の恐れあり
■コネクタは根元まで正確に差し込むこと。
(差込が不完全な場合、感電や発熱による火災の恐れがあります。)

手順8 自動ドアの電源を入れてください。
手順9 設置現場状況に合わせて、各検出エリア等を調整してください。(⑤調整を参照)

手順10 化粧カバーをセンサー本体に取り付けてください。
手順11 露出配線の場合、配線位置に合わせて下図のノックアウト部を切り取って化粧カバーを取り付けてください。

- 警告** 火災・感電の恐れあり
■化粧カバーを外して使用しないこと。
■ノックアウトを破って使用する場合、必ず屋内側に設置するか、防雨カバー(別売)を使用すること。
(ノックアウトから水などが入り、火災・感電や機器破損の恐れがあります。)

⑤ 調整

モード設定スイッチ

感度設定 (スイッチ 1, 2)

下図の取付高さを参考に、感度設定を行ってください。
但し、感度が高すぎて動作が安定しない場合は1段階設定を下げてください。

感度設定	L	M	H	SH
取付高さ(参考)	2.0m～2.5m	2.3m～2.7m	2.5m～3.0m	
スイッチ	1 2	1 2	1 2	1 2

静止体検出時間設定 (スイッチ 3, 4)

ドアウェイ設定時1～3列目、起動設定時1～2列目に静止体検出設定が適用されます。

静止体検出時間	2秒 (動作確認用)	10秒	30秒	無限
スイッチ	3 4	3 4	3 4	3 4

干渉防止設定 (スイッチ 5, 6)

ドアウェイ機能を設定される場合、もしくはセンサーを近い場所で複数台使用の場合は、互いに異なるポジションに設定してください。他機種との併用時の干渉防止設定については、弊社担当営業とご相談のうえ設定してください。

ポジション	A	B	C	D
スイッチ	5 6	5 6	5 6	5 6

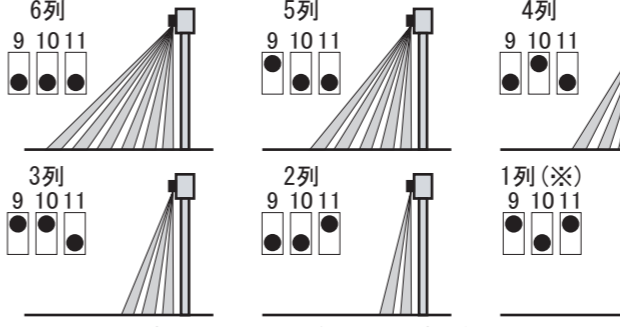
雪モード設定 (スイッチ 7, 8)

雪がほとんど降らない地域ではノーマルで使用してください。降雪地域に使用されている場合弊社担当営業とご相談のうえ設定してください。

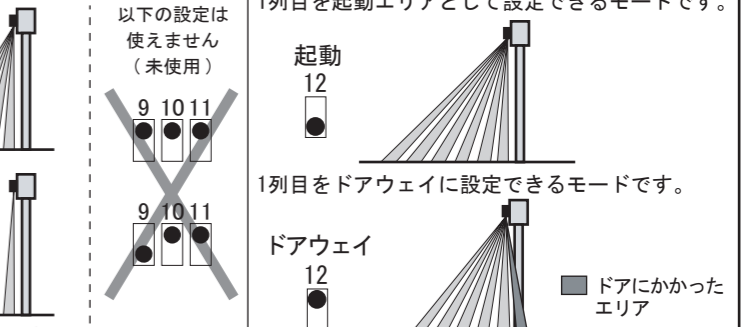
雪モード	ノーマル	雪レベル1	雪レベル2	雪レベル3
スイッチ	7 8	7 8	7 8	7 8

雪モード設定をされていても降雪量が多い場合、検出状態になることがあります。

奥行エリア消去設定 (スイッチ 9, 10, 11)



1列目機能設定 (スイッチ 12)



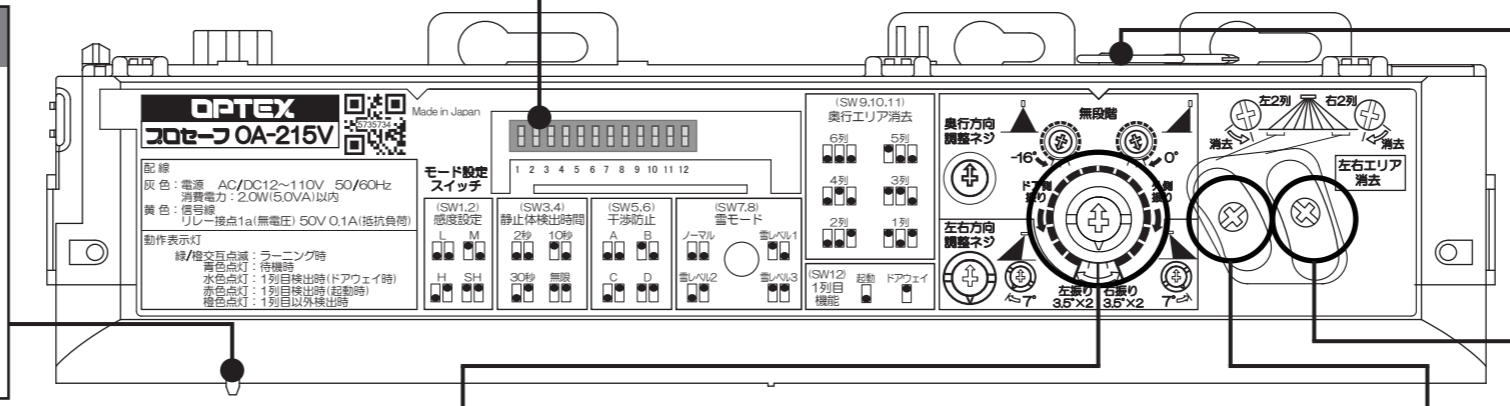
動作表示灯

動作表示灯により、センサーの状況を確認することができます。

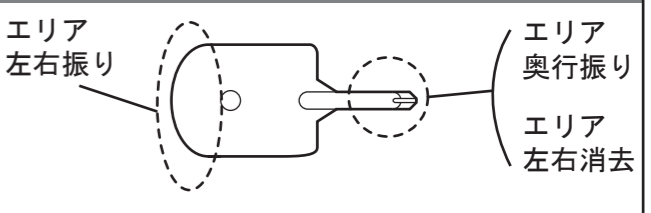
エリア	ラーニング時(※)	待機時	1列目検出	2列目検出	3～6列目検出
ドアウェイ	緑色/橙色	青色点灯	水色点灯	赤色点灯	橙色点灯
起動用	交互点滅		赤色点灯		橙色点灯

※動作表示灯がラーニングの表示をしている場合、エリア内に入らないでください。(検出エリア確認時同様)

警告表示			
設定間違い表示	飽和表示	故障表示	交換目安表示
速い紫色/水色 交互点滅	遅い紫色/青色 交互点滅	速い紫色/青色 交互点滅	紫色点灯/青色2回点滅 (電源投入後5分のみ)



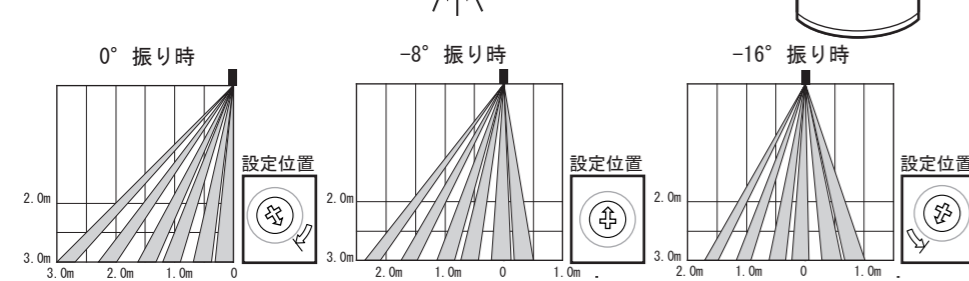
エリア調整器具



エリア調整 (奥行振り、左右振り)

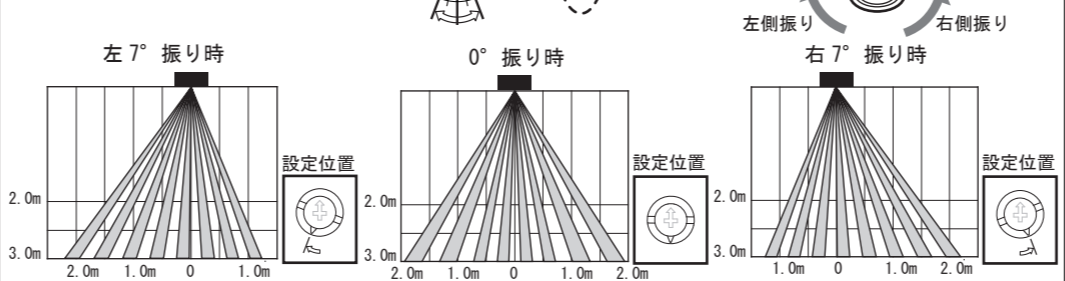
●奥行方向エリア可変 (無段階)

エリア調整器具を使って角度調整ネジで、右図のようにエリアの奥行角度を調整することができます。



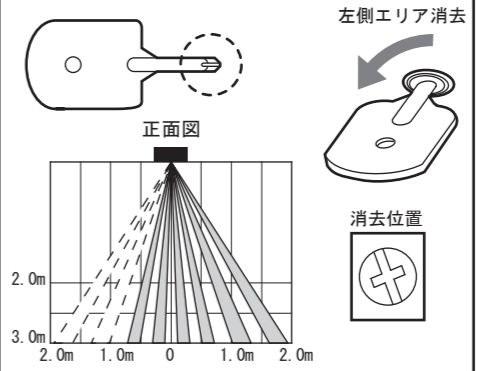
●左右方向エリア可変 (3.5° 毎クリック)

エリア調整器具を使って角度調整ネジで下図のように左右角度調整をすることができます。



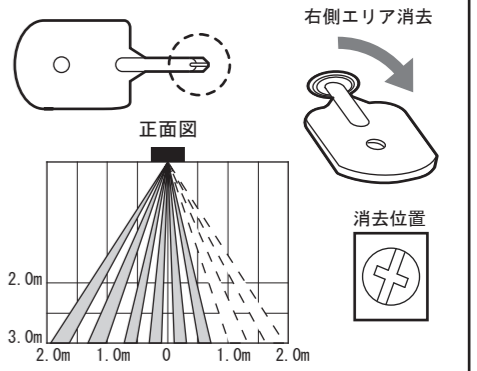
エリア左右消去 (左2列)

エリア調整器具を使って下図のように左側エリアを2列消去することができます。



エリア左右消去 (右2列)

エリア調整器具を使って下図のように右側エリアを2列消去することができます。



⑥ 進入動作確認

下記フローチャートに従い動作確認を行ってください。

進入動作	電源オフ時	検出エリア外 (待機時)	4~6列目に進入	3列目に進入	2列目に進入	1列目に進入	検出エリア外 (待機時)
(イメージ)							
動作表示灯	消灯	青色点灯	ドア ウェイ 起動	検出時 ON ○○	検出時/静止体検出時間 スイッチ設定時間内	ON ○○	青色点灯
出力接点	OFF	OFF	ドア ウェイ 起動	検出時 ON ○○	検出時/静止体検出時間 スイッチ設定時間内	ON ○○	検出エリアからの 退出 約0.5秒後 OFF

⑦ 施主様にご説明ください。

<p>△警告 火災・感電・ドアに挟まれる恐れあり</p> <p>■直接水洗いしたり、異物を入れたりしないこと。 ■分解・改造・修理は絶対にしないこと。 ■煙が出たり、変なにおいや音がする場合、機器の使用を中止すること。 ■検出窓は常にきれいにすること。 ・汚れがひどい場合、中性洗剤を湿らせた布につけ軽く拭き取り、その後必ず水で湿らせた布等で洗剤を軽く拭き取ること。(アルカリ、酸性の洗剤や溶剤は使用不可) ・塗装は絶対にしないこと。感度不足となりドアに挟まれる恐れがあります。 ■検出エリアに照明機器を置かないこと。(電飾看板など)</p>	<p>お願い</p> <p>■電源投入時にセンサーの動作確認を行ってください。 ■設定を変更されたい場合は施工店に連絡してください。 ■検出エリア内に動く物を置かないでください。(植物やのれんなど)</p>
--	---

⑧ 異常時の点検と処置

症状	異常原因	チェックポイント	参照項目
動作しない	電源電圧 断線・接続不良	定格電圧に合わせてください 配線とコネクタを確認してください	①仕様 ④施工 手順5、手順7
時々動作しない	検出窓の汚れ 断線・接続不良 感度不足	検出窓の汚れを取り除いてください 配線とコネクタを確認してください 感度設定を1段階上げてください	⑦施主様にご説明ください ④施工 手順5、手順7 ⑤調整 モード設定スイッチ 感度設定
自然に動作する	検出エリア内に動く物や光源がある (植物・電飾看板・のれんなど) 検出窓に水滴が付着している 感度が高い 他センサーの検出エリアが重なっている ドアウェイ設定で内外のエリアが交差している	検出エリアを調整いただくか、検出物を エリア外に移動させてください 検出窓に水滴がかからないように設置して ください 感度設定を1段階下げてください 検出エリアが重ならないよう再調整するか 干渉防止設定を変更してください 干渉防止設定を変更してください	「はじめに必ずお読みください。」 「はじめに必ずお読みください。」 ⑤調整 モード設定スイッチ 感度設定 ⑤調整 モード設定スイッチ 干渉防止設定 ⑤調整 モード設定スイッチ 干渉防止設定
動作したままになる (開放状態)になる	静止体検出時間が「無限」設定で 検出エリア内の状態が変化した	電源スイッチを入れ直すか 静止体検出時間設定を変更してください	⑤調整 モード設定スイッチ 静止体検出時間設定
開閉を繰り返す	起動設定で1列目エリアがドアに かかっている ドアウェイ設定で2列目がドアに かかっている	1列目を「起動」設定にする場合は、ドアに かからないように再調整してください もしくは「ドアウェイ」設定にしてください 2列目エリアがドアにかからないようにして ください	⑤調整 モード設定スイッチ 1列目機能設定 エリア調整(奥行き振り、左右振り) ⑤調整 エリア調整(奥行き振り、左右振り)
警告表示	設定間違い表示 故障表示 交換目安表示 飽和表示	モード設定スイッチの設定が間違っ ている センサーが故障している センサーの製品寿命が近づいている 1列目エリアが無目にかかっている 検出エリア内に反射量の高い物体が ある 感度が高い	⑤調整 モード設定スイッチ 奥行き振り 1列目機能設定 1列目機能設定 ⑤調整 モード設定スイッチ 動作表示灯 ⑤調整 モード設定スイッチ 動作表示灯 ⑤調整 エリア調整(奥行き振り、左右振り) 「はじめに必ずお読みください。」 ⑤調整 モード設定スイッチ 感度設定

上記の対応後も症状が改善されない場合は、施工店または弊社担当営業までお申し付けください。



オプテックス株式会社

http://www.optex.co.jp
 本社 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-8-12
 TEL (077) 579-8700 FAX (077) 579-7030
 東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル19F
 TEL (03) 3344-5772 FAX (03) 3344-5734

取扱説明書



プロセーフ OA-215V (無目取付型)

はじめに必ずお読みください。

- この商品は、自動ドアの無目に取り付けるドア起動用スイッチです。その他の用途では使用しないでください。
- この商品のご利用は、国内規格やガイドラインで定義されている内容を遵守してください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- △警告** この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
- △注意** この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

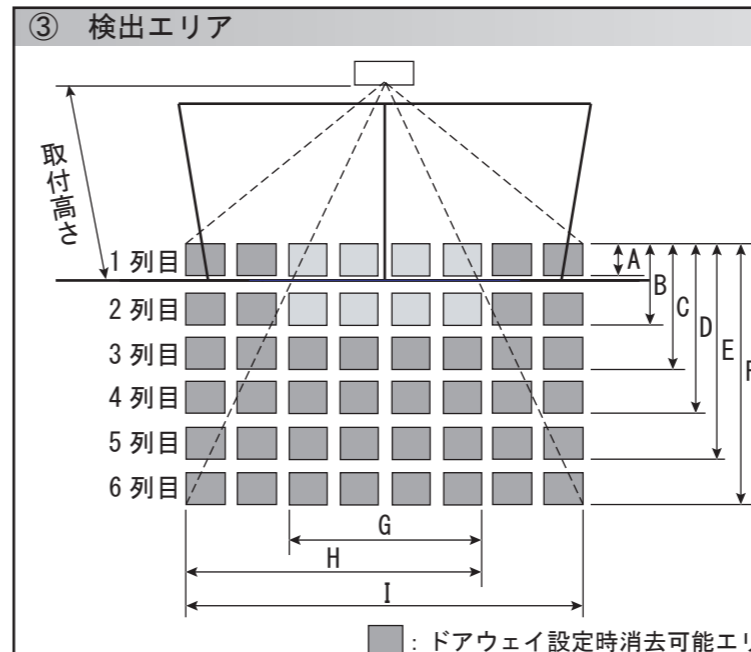
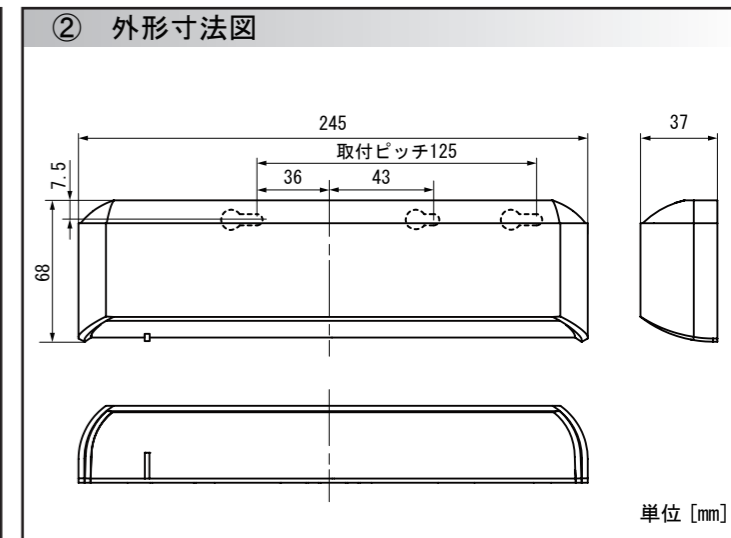
<p>△警告 火災・感電の恐れあり</p> <p>■直接水洗いしたり、異物をいれたりしないこと。 ■分解・改造・修理は絶対にしないこと。 ■煙が出たり、変なにおいや音がする場合、機器の使用を中止すること。</p>	<p>△警告 ドアに挟まれる恐れあり</p> <p>■仕様の範囲内で正しく設置・設定すること。 ■安全補助機器として、必ず補助光電センサー等を併用すること。 (取付状態によっては、検出エリアを最もドア側に設定しても補助光電センサーとの間に隙間が生じる場合があります。)</p>
---	---

■OA-215Vの検出方式■
 この製品は、センサー本体から近赤外線を照射し、検出エリア内の床面などで反射される近赤外線を受光しています。検出エリア内に人(物)が進入し、反射する近赤外線の光量が変わると信号を出力します。

- ◆ドア付近の環境◆
 - ・ドア付近に、非常に強い電波、ノイズを発生する機器(蛍光灯、ネオン管 など含む)を置かないでください。
 - ◆人の進入以外でも動作します◆
 - ・検出エリア内の床面が急変した場合
 - ・霧や排気ガスが検出エリア内に進入した場合(※)
 - ・水をまく、物を置くなど
 - ・雨、雪などが検出エリアにかかった場合(※)
 - ・犬、猫などが通過した場合
 - ・検出エリア内に動くものや光源がある場合
 - ・検出窓に水滴や汚れが付着した場合
 - ・太陽光などの反射光が検出窓に強くあたる場合
- ※ ある程度の雨、霧などでの誤動作防止対策は施しています。

① 仕様	
型 式	OA-215V
カ バ ー 色	ブロンズ、シルバー、ブラック、ホワイト、ステン、鏡面
取 付 高 さ	2.0~3.0m以内
検 出 エ リ ア	③検出エリア参照
検 出 方 式	近赤外線反射方式
検出エリア可変範囲	奥行き方向可変：-16° ~ 0° (無段階) 左右方向可変：左右各7° (3.5° 毎クリック)
電 源	AC/DC 12~110V 50/60Hz
消 費 電 力	2.0W/5.0VA以内
出 力	リレー接点1a(無電圧)50V 0.1A以内(抵抗負荷)
動 作 表 示	⑥進入動作確認参照
出力保持時間	約0.5秒
使用周囲温度	-20℃~+55℃(結露なきこと)
質 量	210g/本体のみ
構 成 部 品	本体×1、配線用コード(2.0m)×1、取付型紙×1、取扱説明書×1、エリア調整治具×1(本体に装着)、取付ビス×2

※ 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。



設定		取付高さ				単位 [mm]
		2000	2200	2500	3000	
奥 行	A	1 列	200	230	260	310
	B	2 列	450	500	560	680
	C	3 列	800	890	1010	1210
	D	4 列	1090	1200	1360	1630
	E	5 列	1530	1690	1920	2300
	F	6 列	2000	2210	2500	3010
左 右 幅	G	両側消去	1040	1150	1430	1560
	H	片側消去	1720	1900	2150	2590
	I	消去なし	2260	2490	2820	3390

※上記数値は、奥行きエリア振り角度0° 左右エリア振り角度0° の場合の数値です。
 ※上記数値は、照射スポットの表記であり、進入スピード、服の色や材質、および床の色や材質により人(物)を検出する位置が異なります。



製品に関するエリア設定や調整方法、トラブルシュートをタブレットやスマートフォンで確認することができます。左記コードを読み取りアクセスしてください。また、パソコンから確認する場合は、以下のURL からアクセスをお願いいたします。URL: <http://www.optex.co.jp/as/portal/215/index.html>